



## 障害社 研修通信

### ★ヘルパー・スタッフの皆様へ★

暖かい季節になってきました。皆様におかれましては、引き続き感染症対策の徹底をお願いいたします。今月もよろしくお願ひ申し上げます。

### ★対面研修時のお願い★

感染予防対策を徹底して行います。

- ・研修当日の入室時に検温をいたします。
- ・検温時に 37 度以上ある方は受講することができません。
- ・普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- ・その他、詳しくは HP の「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

[https://shogaisha.co.jp/staff\\_application/](https://shogaisha.co.jp/staff_application/)

### ★研修受講について★

- ・毎年度、全体研修は 7 月末までの受講をお願いしています。
- ・研修受講はヘルパー介助勤務時間外に受講をお願いしていますのでご注意ください。
- ・1 年間（9 月～翌年 8 月）に受講できる回数は「全体研修」「自宅研修」「読書研修」すべてを合わせ 4 回までとさせていただきます。
- ・ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申し込む前に内容が分かる資料または、URL を添えて研修係にご連絡ください。

※Web 研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※

1. ヘルパー派遣の勤務外に受講ください。
2. 月の休日が 4 日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は、9 時～22 時の時間内をお願いいたします。

### ★4 月の研修案内★

#### 外部研修：虐待防止研修動画講座(Web)

日時：2022 年 4 月中で勤務時間外のお好きな日時に動画をご覧ください。

講師：一般社団法人日本福祉事業者協会 様

会場：社外 Web

内容：令和 3 年度は「努力義務」とされていた「虐待防止対応」が令和 4 年 4 月からは義務化されます。虐待防止対応は、障がい者の尊厳と権利を守り、障がい者が自立及び社会参加を行うためにとても重要なことです。しかし、法律施行後も障がい者虐待の事案は発生しており、「虐待をしてはいけません」と伝えるだけでは防げません。虐待の発生には様々な要因が絡み合っています。虐待を起こさないため、起こさせないために何が必要なかを学んでいただける内容となっております。

◆お申し込みの際は下記の研修からご希望の研修をお知らせください。

1. 当社に特化した内容のみ：研修時間 90 分（ヘルパー・スタッフ推奨）
2. 1.の研修に「グループホーム、知的 発達、精神、高齢」を含んだもの：研修時間 150 分（事務局スタッフ推奨）

※1. 2.ともに推奨となっておりますがどちらでも受講は可能です。

※4月から虐待防止対応が義務化されます。本年度研修済みの方でも年4回までは受講できますので是非お申込みください。

※受講方法など詳細はお申し込み後研修係よりご説明させていただきます。

## ★今後の研修案内★

**外部研修：詳細が決まり次第お伝え致します。**

日時：5月予定

**内部研修：ベテランヘルパー体験談**

日時：後日告知します。

講師：人事部人材育成課 伊藤正太郎課長

会場：Zoom を使用したオンライン研修

内容：ヘルパー経験20年以上の大ベテラン、伊藤課長のお話です。

ヘルパーを始めたきっかけ、これまでの経験や思い出をお話しします。

後半は皆様に意見交換を行います。ヘルパー目線から、日ごろ聞きづらいことや、他の人はどうやっているのだろうか？など、日ごろの疑問を聞けるいい機会です！是非ご参加ください！

## お詫びとお知らせ

6月に内部研修：私たちの介助関係とSCM&SWM（タイトル版）を予定しておりましたが、研修係で改めて協議した結果、企画を再検討することとなりました。参加を予定されていた皆様、誠に申し訳ございません。SCM&SWMについての企画内容が固まり次第改めて告知させていただきます。よろしく願い申し上げます。

## ★通年の研修案内★

### 外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。研修レポートと領収証を郵送し、後日受講中の時給と受講費用を支給いたします。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

## 自宅研修

自宅研修を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※自宅研修につきましては30分の時給が支払われます。

※1、2は障害の特徴と介助の注意点が記載された資料です。他、ALS、脳性麻痺は準備中です。

※3は「障がいや難病の女性がアクションをおこすきっかけ提供メディア」がコンセプトのフリーペーパーです。複数冊お送り致しますので、その中から1冊選んでいただきます。

表紙毎にテーマが記載されているので、その記事を読んでレポートを提出していただきます。

- 1.筋ジストロフィーデュシェンヌ型
- 2.脊髄性筋萎縮症
- 3.フリーペーパー「Co-Co Life☆女子部」

## 課題図書

課題図書を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては2時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申し込み可能です。

- ・事故る
- ・弟の夫
- ・車椅子の横に立つ人：障害から見つめる「生きにくさ」
- ・対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・介護業務で働く人のための腰痛予防のポイントとエクササイズ

## サ責向け推奨図書

- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・賢者の書
- ・マンガでやさしくわかる組織開発

## ★研修報告★

研修名「LGBT（及びセクシャルマイノリティ）に関する基礎知識講座」

日時：2022年3月

主催：「(株)障碍社【LGBT】スタッフ対応マニュアル」作成メンバー

所感：皆、何かしらの当事者であると思うので、皆が思いやりを持ち、言動に気をつけていきたいと思った。差別や偏見が少しでも減り、生きやすい世の中になると良いと改めて感じた。この研修はLGBTについてだったが、ヘルパーとして勤務にあたるユーザーや家族にも共通して求められる姿勢ではないかと感じた。

また、アウトティングは守秘義務違反と一緒であるけれども、住所やクレジットカード番号などの個人情報のように言うてはいけない情報と理解している人は少ないのではないかと思った。アウトティングの内容が軽い噂話として受け止めてしまう人も多いのかなと感じた。そうならないように注意していきたいと思った。

差別や偏見は誰にでもあり、それを理解しつつ配慮に努めることが大事だと思った。

## ★社内 Web 研修受講の手順★

- ①上記日程から研修可能な日を確認してください。
- ②Web 研修担当へメールにて受講申し込みください。  
申込期日は Web 研修開催日の 1 週間前とさせていただきます。  
(例：9月16日開催の研修の締め切りは9月9日です。)

Web 研修担当：古林 [furubayashi@shogaisha.co.jp](mailto:furubayashi@shogaisha.co.jp)

- ③Web 研修担当より Zoom の招待 URL をメールにて送付いたします。
- ④当日使用する資料、研修レポートは事前にメールもしくは郵送にて送付いたします。
- ⑤当日は資料等ご準備の上、研修開始時間前になりましたら URL をクリックして開始してください。  
(初めて Zoom を使用される場合はインストールが始まりますので、5 分ほど前に URL をクリックしていただくと遅延することなくスタートできますのでご協力を宜しくお願い申し上げます。)  
ご不明点や接続に関してご質問等がございましたら研修係までご連絡ください。

## ★Web 研修受講が難しい方（自宅研修受講の手順）★

- ①環境が整わず Zoom 研修受講が難しいヘルパー・スタッフはメールもしくはお電話で直接研修係へご連絡ください。研修係から自宅研修資料と研修レポートを送付いたします。  
(メールで資料等配布を希望される方はメールで研修係まで申し込みをしてください。)
- ②自宅で研修を受講していただきます。
- ③指定の研修レポート用紙に氏名、研修日、時間、学んだ内容と所感を記載してください。
- ④ユーザー宅の勤務記録票と一緒に提出していただきます。

## ★4 月以降の研修スケジュール★

### 全体研修

ベテランヘルパー体験談	日時は後日告知します。

### 外部研修（受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください）

虐待防止研修動画講座(Web)	2022 年4月中の勤務時間外でお好きな日時に動画をご覧ください。
救命講習	日程は各自でご確認ください。

## ★研修申し込み・お問い合わせ★

株式会社障害社 研修係

町田本社 担当 瀧澤ロウ 電話：042-850-9141 mail：[takizawalowe@shogaisha.co.jp](mailto:takizawalowe@shogaisha.co.jp)

相模原 担当 江良 電話：042-851-4904 mail：[era@shogaisha.co.jp](mailto:era@shogaisha.co.jp)

横浜 担当 古林 電話：045-482-4213 mail：[furubayashi@shogaisha.co.jp](mailto:furubayashi@shogaisha.co.jp)

八王子 担当 吉沢 電話：042-634-9861 mail：[yoshizawa@shogaisha.co.jp](mailto:yoshizawa@shogaisha.co.jp)

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。  
また、研修に関してお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願い致します。  
どうぞ宜しくお願い致します。